

令和4年第2回多摩川衛生組合議会定例会
管理者挨拶・行政報告（令和4年11月18日）

本日は、各市とも定例議会の開会中もしくは間近に控えまして、大変お忙しいところ、令和4年第2回多摩川衛生組合議会定例会にご出席を賜り、誠にありがとうございます。

本年2月15日に開催されました定例会以降の組合の概況につきまして、ご報告を申し上げます。

はじめに、令和3年度のごみ処理等の実績につきましてご報告いたします。

可燃ごみ搬入量につきましては9万0,036トンで、令和2年度と比較しまして、全体で97トンの減となっております。内訳といたしましては、組合構成4市の搬入量が184トンの増、宮城県大崎市の災害廃棄物の受け入れが終了したことにより、支援ごみ搬入量が281トンの減となっております。

不燃・粗大ごみの搬入量につきましては3,088トンで、令和2年度と比較しますと、167トンの減となっております。

次に、し尿処理の状況ですが、令和3年度の投入量につきましては、多摩市及び三鷹市からの受託分を含めまして1,868キロリットルで、令和2年度と比較しますと、134キロリットルの減となっております。

次に、発電設備の状況といたしまして、令和3年度の総発電量につきましては2,593万0,062キロワットアワーで、そのうち、売電電力は1,101万3,240キロワットアワーとなり、売電収入につきましては8,508万6,786円となりました。

次に、施設の見学につきましてご報告を申し上げます。構成市の小学校の社会科見学につきましては、引き続き小学校の社会科見学での清掃工場訪問という貴重な機会を失わないよう、感染リスクを最大限回避する対策を講じて、一般の施設見学とは別に受け入れを実施しております。

以上が令和3年度のごみ処理等の実績でございます。

次に、令和4年度上半期のごみ処理等の実績につきましてご報告いたします。

可燃ごみの搬入量につきましては、4万5,306トンとなっております。

不燃・粗大ごみにつきましては、1,468 トンが搬入されております。
し尿処理量につきましては、904 キロリットルとなっております。

次に、監査につきましてご報告を申し上げます。令和4年6月22日に令和3年度4月・5月分及び令和4年度4月・5月分を、令和4年8月24日に令和4年度6月・7月分及び令和3年度決算審査を、令和4年10月27日に令和4年度8月・9月分をそれぞれ実施していただきました。

以上の例月出納検査につきましては、財務等に関する事務は適正になされている旨の監査報告をいただいております。

なお、令和3年度の決算につきましては、本日の議会定例会において監査委員からの審査意見書を添え、上程いたしております。

本定例会には管理者提出議案といたしまして、令和3年度多摩川衛生組合一般会計歳入歳出決算の認定、令和4年度多摩川衛生組合一般会計補正予算など6議案を提出させていただきます。

よろしくご審議の上、ご承認を賜りますようお願い申し上げます。

以上、ご挨拶と併せて行政報告といたします。